

## 栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンについて

### 第1章 栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンの策定にあたって(1～3頁参照)

#### ○ビジョンの目的・位置づけ

- ・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンは、平成29年6月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に必要な施策を計画的、総合的に推進していくための指針として策定します。

#### ○ビジョンの計画期間

- ・2018年度(平成30年度)から2027年度までの10年間とします。

### 第2章 中小企業・小規模企業の現状と課題(4～12頁参照)

#### (1) 現状について

- 栃木市の人口、商業、工業、創業の現状に関する分析
- 平成28年11月に市内の中小企業・小規模企業を対象として実施したアンケート調査の結果に基づく分析

#### (2) 課題について

- 現状分析などを踏まえ、以下のとおり課題を整理
  - ・資金調達、資金繰りの支援
  - ・創業の支援
  - ・販路拡大
  - ・支援策の情報提供
  - ・後継者の確保、事業承継
  - ・その他
  - ・人材育成・確保

### 第3章 中小企業・小規模企業の振興に関する基本方針(13～15頁参照)

- 上位計画である栃木市総合計画後期基本計画を踏まえ、第2章で整理した課題の解決及び中小企業・小規模企業の成長発展・持続発展を図るために、以下のとおり3つの基本方針を定めました。

- I がんばる中小企業者・小規模企業者を積極的に支援します。
- II 中小企業者・小規模企業者の人材確保・人材育成と就労を支援します。
- III 産業の活性化を推進するため若者や女性等の創業を支援します。

## 第4章 具体的な取組（16～22頁参照）

- 第3章で定めた中小企業・小規模企業の振興に関する基本方針を実現するため、以下の5つの施策に取組めます。
- 施策の取組時期については、短期(概ね3年以内。継続中の施策も含む。)、中期(概ね5年以内。)、長期(概ね10年以内。)に整理しました。

### 1 中小企業・小規模企業の経営基盤の強化

- 【取組】
- 資金調達の円滑化
  - 新たな技術、製品等の開発
  - 農商工連携 ※新規
  - 販路の開拓 ※新規
  - 事業承継 ※新規
  - 商工団体の支援
  - 経営の改善及び向上
  - 伝統的技能等の承継 ※新規
  - 産学官連携 ※新規
  - 地域資源の活用 ※新規
  - 小規模企業者支援

### 2 中小企業・小規模企業の人材確保・人材育成の支援

- 【取組】
- 人材確保・就労支援
  - 人材育成 ※新規
  - 女性活躍の推進

### 3 中小企業・小規模企業における勤労者の福利厚生の実施

- 【取組】
- 福利厚生の実施
  - 勤労者福祉施設の管理運営

### 4 創業の支援

- 【取組】
- 資金調達の円滑化
  - 空き店舗等の活用促進
  - その他の支援
    - ・ビジネスプランコンテストを中心に据えた若者や女性等の創業支援

### 5 (仮称) 栃木市中小企業総合支援センターの設置

- 【取組】
- (仮称) 栃木市中小企業総合支援センターの設置・運営 ※新規
    - ・中小企業診断士等の専門職を配置し、市の総合相談窓口としての機能
    - ・商工会議所、商工会、金融機関等に繋ぐコーディネーターとしての役割

## 第5章 ビジョンの実現に向けて（23、24頁参照）

#### (1) ビジョンの推進体制

- 市、中小企業者、関係団体等の役割及び連携した取組

#### (2) ビジョンの進捗管理

- 条例に基づき設置する「栃木市中小企業・小規模企業振興審議会」による検証及び評価
- PDCAサイクルによる進捗管理

【問合せ】 産業振興部商工振興課 担当：丸山・五十畑 TEL0282 - 21 - 2372